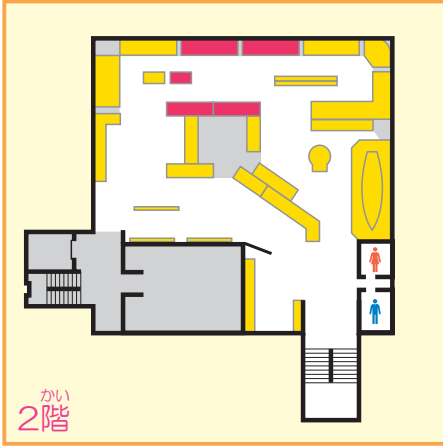


こだいはい はっ 古代遺せきを発くつする

この場所で見られます



(コーナーの名まえ)

- 生活を語る土器
- 道具の歴史
- まつりの世界
- 相模国府を探る

大昔の人のくらしが、地面の下に残っている所を、遺せきといいます。遺せきを調べると、大昔のくらしがわかります。ここにあるのは、平塚にねむっていた遺せきを発くつ(地面をほって調べること)して出てきたもの(出土品)です。

出土品から、大昔(約5千年前~千年前)の人たちがどのような生活をしていたのか、考えてみましょう。

1階で、お母さんが料理に使っていた道具かな。

ごりょうがだいしき
五領ケ台式
土器



土器はものをにたり、たいりする道具として生まれたんだ。時代によって持ちようがあるから遺跡の年代を知る手がかりにもなるんだよ。

これは文字が書いてあるのね

墨で書かれた「国厨」の文字は相模国の台所を表しているんだよ。この文字から、相模国府(現在の県庁のようなもの)が平塚にあったことがわかるんだ。



くにのくりや
国厨

かがみ
鏡はえら〜い人だけがもつ
ことができたんだ。これをも
っていた人もそうとうえら
かったはずだね。



エライやつだけかよ。
やなかんじ。



さんかくろくしん に しゅうきょう
三角縁四神二獣鏡



どこに
うつ
映したのかしら



うらがわ めん
裏側の面はぴかぴかで、
かがみ
鏡としてはそちらを使ったんだ。

もしかして、オレ？



ゆうこうつばつきと き
有孔鋳付土器

ミッション 12

この写真の土器を探してスケッチしましょう。文様はカエルを表し、末永く生きら
れるようにという願いが込められています。スケッチしてあなたも長生き！

かえるって、
えらかったんだ



↑ ゲンキなやつ